

一般質問事項一覧

7月23日(月)

質問者	質問方式	質問概要
梅林(天空おのおの)	一括質問・答弁方式	<p>1 この度の市長選挙について</p> <p>○ 有権者数28,511人、投票率61.4%、約4割弱の方が投票しなかったが、この数値をどのように評価されるか。</p> <p>○ 学校再編計画「見直し」の決断に至る理由は。</p> <hr/> <p>2 新市長の所信について</p> <p>みんなが大野を好きになる「未来をつなぐまちづくり」五つの方法のうち</p> <p>○ 「つながりを大切にする」の公約において、市民とのつながりをどのように築いていかれるのか。また市民と一緒に地域づくりを進めるための具体策は。</p> <p>○ 「底力をつける」では、災害に強いまちづくりを公約に掲げられている。赤ちゃんからお年寄りまで、誰ひとり取り残さず市民の命を守るための喫緊の課題は何であると思われるか。</p> <p>○ 「行財政改革」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本市の財政構造が硬直化し続ける理由は、何であるとお考えか。 ・ 市民の皆さまに「一緒に挑戦する仲間」になっていただくためには、財政状況の情報公開がこれまで以上に必要だと思われるが、今後の取り組みは。

質問者	質問方式	質問概要
松田（無党派）	一問一答方式	<p>1 大野市小中学校再編計画の見直しについて</p> <p>今回の選挙の大きな争点でもあった「大野市小中学校再編計画」について、石山市長は「市教委への不信感も少なからずあると思った」「市民対市教委の対立構造として見えた」「これまでに市民からどんな声があったのかを確認し、住民の意見を再度聴くところから始める」「再編への不安を語る切実な声、十分な説明と納得できる方策を取り、先行事例も研究してじっくり取り組む」とマスコミで話しておられた。</p> <p>そこで次の点について質問させていただく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 岡田市政による「大野市小中学校再編計画」は教育委員会で見直すように伝えたと所信表明で述べられているが、なぜ見直さなければならないと考えたのか。計画のどこに問題があったとお考えかを具体的に聞きたい。 ○ 大野市小中学校再編計画(素案)の説明会での470件以上の市民からの意見とその回答について（議事録あり）、また260件を超えるパブリックコメントでの質問とその回答の内容を読まれて、市長はどのように感じられたか、市長の率直な考えを聞きたい。 ○ 所信表明で「地域の意見を聴くところから始めることになる」と言われたが、どのような方法で、どのように取り組むべきと考えているのか。今までの説明会では市長部局が誰も参加していなかったが、今後の双方の参加者についても聞きたい。

質問者	質問方式	質問概要
松田（無党派）	一問一答方式	<p>2 大野市の歴史資源の保全と活用について</p> <p>大野市の歴史、文化や景観資源を保全し、活用することにより、地域の基盤をつくり、まさに未来へつながるまちづくりであり、またこのことが、持続可能な大野市をつくることになることになると、市長は公約の中で述べている。</p> <p>私は、山城などの埋蔵文化財は、越前大野城（亀山城）につながる奥深い魅力が包蔵されており、最近の山城ブームも重なり、価値あるストーリーを作ることができる大きな魅力であると考えている。</p> <p>また、森林経営管理法の施行により、間伐や伐採がさらに進められ、作業道路が造られることになるが、埋蔵文化財を保全しながら、開発することと守ることの両輪可能なルールをしっかりと作る必要があると考えている。</p> <p>そこで、質問する。</p> <p>○ 周知の埋蔵文化財包蔵地内（戌山城跡と牛ヶ原城跡）で「埋蔵文化財発掘届出書」が提出されずに作業道路が造られ、文化財保護法に抵触したことについて、なぜそうなってしまったのか。 また、その原因とどのような対策が取られたのかを聞きたい。</p> <p>○ 大野市域に山城史跡と前方後円墳は幾つあるのか。その価値をどう考えているのか。 また、現在、山城関連の観光コースはあるのか。今後の計画はあるのか。</p> <p>○ 歴史・文化・伝統などを総合的に結びつける、面でのストーリーこそ、地域に底力をつけることに大きく貢献できると思うがいかがか。 また、これらのストーリーが、日本遺産として認められ、みんなで共通の認識で楽しめるような「歴史文化基本構想の策定」についてはどのようにお考えか聞きたい。</p> <p>○ 今回の大雨により、作業道路を造ったことにより、地下水のかん養系に影響を与えたり、暴れ水により土砂崩れになった箇所があったと聞くが、その件数と災害の状況について、また、その防止対策についてどのように対処しているのか。</p>

質問者	質問方式	質問概要
藤堂（誠和会・公明党）	一括質問・答弁方式	<p>1 SDGsへの取り組みについて</p> <p>○ SDGsとは、どのような取り組みか詳細を聞きたい。</p> <p>○ 議論した方法や研究した成果を今後策定する総合計画に盛り込むとのことだが、その時期や今後の計画を聞きたい。</p> <p>2 新市長の政治姿勢について</p> <p>○ 北陸三県で初めての女性首長としての政治姿勢を聞きたい。</p> <p>○ SNSなどを活用した大野のカワイイを集め、発信する取り組みを、とはどのようなものか聞きたい。</p> <p>3 水に関する拠点施設整備計画について</p> <p>○ 水に関する拠点施設整備計画の経緯と活用方法を聞きたい。</p> <p>○ 水に関する拠点施設整備計画に係る議会の説明等はどのようにされたのか、その対応について聞きたい。</p> <p>○ 拠点施設の予算が、なぜ補正予算なのか聞きたい。</p>

質問者	質問方式	質問概要
高岡（天空おおの）	一括質問・答弁方式	<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>○ 新しい風を吹かせるとは 選挙中に市長はこの大野市に「新しい風を吹かせる」と言っておられたが、市長の考える新しい風とはどのような風なのか、尋ねる。</p> <p>○ 行政改革について マニフェストに行政改革をうたっておられたが、市長の考える行政改革とはどのようなものか、尋ねる。</p> <p>○ 財政改革について 経常収支比率が98.8%を懸念しておられるが、市長の考える財政改革とはどのようなものか、尋ねる。</p>

質問者	質問方式	質問概要
川 端 (新 生 お お の)	一 括 質 問 ・ 答 弁 方 式	<p>1 市長選挙の総括について</p>
		<p>○ 今回の低調な投票率、そして1万316票という得票、市民の皆さまからの負託について、どのように総括されているのか。</p>
		<p>2 (「未来へつなぐまちづくり」の五つの方法の)「チャンスを生かす」について</p>
		<p>○ 中部縦貫自動車道の県内全線開通を実現するためには、国の安定的な予算確保が不可欠であり、今後、さらなる国に対する要望活動が必要であると思っているが、このことに対する市長の考えを尋ねる。</p>
		<p>○ 中部縦貫自動車道の県内全線開通というチャンスを生かした地元産業の振興についての市長の考えを尋ねる。</p>
		<p>3 「生き生きと暮らす」について</p>
		<p>○ 介護保険の要支援の方を支援の必要のない状態に戻すために、どのような方法を考えなのか、尋ねる。</p>
<p>4 「底力をつける」について</p>		
<p>○ 今後の「災害に強いまちづくり」にどのような考えを持たれたのか、尋ねる。</p>		
<p>5 「つながりを大切にする」について</p>		
<p>○ 「全国的な表彰制度に挑戦的に応募していく」とのことであるが、具体的には、どのようなことを考えになっておられるのか、尋ねる。</p>		
<p>6 「行財政改革」について</p>		
<p>○ 持続可能な地域づくりを進めるため市政を運営していかれるに当たり、市の職員に具体的にどのようなことを求められるのか、尋ねる。</p>		

一般質問事項一覧

7月24日（火）

質問者	質問方式	質問概要
兼井（天空おのおの）	一括質問・答弁方式	<p>1 市長の市政運営について</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ○ 人口減少下における持続可能な地域づくりに取り組むとのことだが、何が最重要課題か聞きたい。 ○ 株式会社電通との相互連携協定が1年間延長されているが、来年度以降について考えを聞きたい。 ○ キャリングウォータープロジェクトの東ティモールへの支援、新たなフランスとの連携について、今後の考えを聞きたい。 ○ 大野へかえろうプロジェクトの今後の考えを聞きたい。 ○ 小中学校再編について、校数や再編時期、方法などについては、再編計画を見直すとのことだが、現在の計画は白紙ということで理解すればいいのか。 また、住民の声を聴くことから始めるとのことだが、具体的にどのような方法で進めるのか聞きたい。 ○ 文化会館の整備について、PFI方式導入可能性調査の結果、市が直接実施することになった。1,000席程度の客席の必要性や、駅東公園を含めより多くの市民に利用していただけるように、見直しの必要性について考えを聞きたい。 ○ 水に関する拠点整備計画について、新たな公共施設を取得するより、既存施設の活用、民間との連携を進める方が効果的ではないか。 また、これまでの大学等の研究機関と地下水に関する共同調査の成果を聞きたい。

質問者	質問方式	質問概要
廣田（清風会）	一問一答方式	<p>1 市長が掲げた5つの公約について</p> <hr/> <p>所信表明にて、公約で揚げられた5つの方法について、下記5点について聞きたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ チャンスを生かすために、富田地区に新設される産業団地の在り方について ○ イキイキと暮らす子育て環境の具体的な整備について ○ 底力をつけるインフラ基盤である防災や産業基盤の見直しについて ○ つながり大切に、大野市の魅力と誇りを形にするためのこれまでの事業と評価について ○ 行財政改革における公共施設の在り方について

質問者	質問方式	質問概要				
廣田（清風会）	一問一答方式	2 大野市長選挙結果及び18歳選挙権について				
		<p>今回の大野市長選における投票者数は、表のとおりである。 公職選挙法の選挙権年齢が18歳に引き下げられた初の選挙が、第24回参議院議員通常選挙であった。大野市の投票率は、18歳46.54％、19歳37.5％、18歳＋19歳42.01％、全年齢で57.68％であった。</p>				
		年齢区分	当日有権者数	投票者数	投票率	
		18歳	285人	114人	40.00%	
		19歳	293人	88人	30.03%	
		(18歳＋19歳)	(578人)	(202人)	(34.94%)	
		20歳	287人	72人	25.09%	
		21～29歳	2,423人	877人	36.19%	
		30～39歳	3,167人	1,605人	50.68%	
		40～49歳	3,703人	2,272人	61.36%	
		50～59歳	4,143人	2,967人	71.61%	
		60～69歳	5,584人	4,223人	75.63%	
70～79歳	4,331人	3,220人	74.35%			
80歳以上	4,295人	2,067人	48.13%			
合計	28,511人	17,505人	61.40%			
<p>○ 選挙結果および若者たちの主権者としての自覚、そして政治、市政への関わりについてどのように考えるか伺いたい。</p>						

質問者	質問方式	質問概要
<p>榮 (日本共産党大野市議団)</p>	<p>一括質問・答弁方式</p>	<p>1 今回の市長選挙を通じて市長が自治体で果たすべき役割は</p> <hr/> <p>○ 選挙戦では、新市長が就任あいさつでも述べられているように「選挙戦を通じて、多くの市民の皆さまと会うことができた」。そして「一緒に挑戦する仲間になっていただきたい」と訴えた、と述べられている。 市長が先頭に立ち、仲間づくりを意識されることは、選挙が候補者を大きくするに値し、栄冠を獲得されたが、市長とはとか、果たすべき役割はとか感ずべき点の開陳をしていただきたい。</p>
		<p>2 現大野市政の、当面の課題についての視点は</p> <hr/> <p>○ 大野市情報公開条例の情報公開請求権者を市民一般のみでなく、何びとにもに変更を要請していることについて</p> <p>○ 大野市長選挙の中で、「裁判に敗訴し、徴収すべきと言われた固定資産（2千万円余り）は本当に徴収されているのか」等の文書が流布されていたが、それについてどう思うか。</p> <p>○ 市民生活の実態に即した市政運営では、本市の国保加入者の平均所得は75万円で、市民平均所得はどれほどと捉えているのか。</p> <p>○ 市民に寄り添う市政では、今までの市民と市長の対話は区長会に限られていたが、市民との対話をどのように進められるのか。</p> <p>○ 現在までの市政運営の中で、改善すべきは何と考えられるか。</p>
		<p>3 土地開発基金による土地購入について</p> <hr/> <p>○ 今回の所信表明・提案理由の説明によると、「大野市民俗資料館」に触れられて、大野簡易裁判所移転後の跡地に移築、整備をすることとしているとのこと。3月議会の全協でも、土地交換の話題などあったようだが、経過説明をしていただきたい。</p>

質問者	質問方式	質問概要
堀田（無党派）	一括質問・答弁方式	<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>○ 市長はこの選挙戦をどのように自己総括されておられるのか。</p>
		<p>2 財政調整基金の在り方について</p> <p>○ 今回の福井市の一般財源不足についての見解は。</p> <p>○ 市の財政調整基金の推移と現在の残高は。 また総務省指針の目安額は。</p> <p>○ 市の適正な基金管理の運用方法については。</p>
		<p>3 災害時等の学校や通学路の安全確保について</p> <p>○ 大阪北部地震の状況に鑑み、市での小中学校、また幼保のブロック塀の点検結果は。</p> <p>○ 避難所や公共施設などのブロック塀の調査状況は。 また撤去する場合どのように対応するのか。</p> <p>○ 市のブロック塀除却補助事業の利用状況は。</p> <p>○ 市の災害時における学校の危険等発生時対処要領（危機管理マニュアル）の策定状況は。またその内容は。 さらに保護者への周知、あるいは訓練状況等は。</p> <p>○ 市内の学校の災害時における備蓄の状況は。</p>
		<p>4 学校や通学路の安全確保について</p> <p>○ 防犯に関する学校内の安全確保については、どのような取り組みが重要（有効）か。</p> <p>○ 市が、これまで（最近）実施した通学路における交通安全点検の結果は。 また今後、対処する必要のある課題の主なものは。</p> <p>○ 市でも、通学路を中心とした防犯カメラの設置を進めてはどうか。</p>

質問者	質問方式	質問概要
野村 (日本共産党大野市議団)	一問一答方式	<p>1 小中学校再編について</p>
		<p>○ 再編計画を見直す理由は何か。</p> <p>○ 「市教育委員会への不信感も少なからずあると思う」とインタビューで答えているが、その不信の具体的内容は。</p> <p>○ 地域住民の意見を聞くところから取り組むということだが、具体的には、どのようなことから取り組むのか。</p>
		<p>2 学校徴収金・公費で賄うべき物・就学援助について</p> <p>○ 各学校で集金している教材費の実態はどうか。その現状をどのように考えているのか。</p> <p>○ 学校運営費に公費以外に流用されているお金はないのか。</p> <p>○ 就学援助で修学旅行費の不足分および卒業アルバム代を支給するべきではないのか。</p>
		<p>3 文化会館について</p> <p>○ 文化会館の今後はどのように考えているのか。新築するのか。</p>